

# The 16th Japan RYLA Conference in FUKUSHIMA



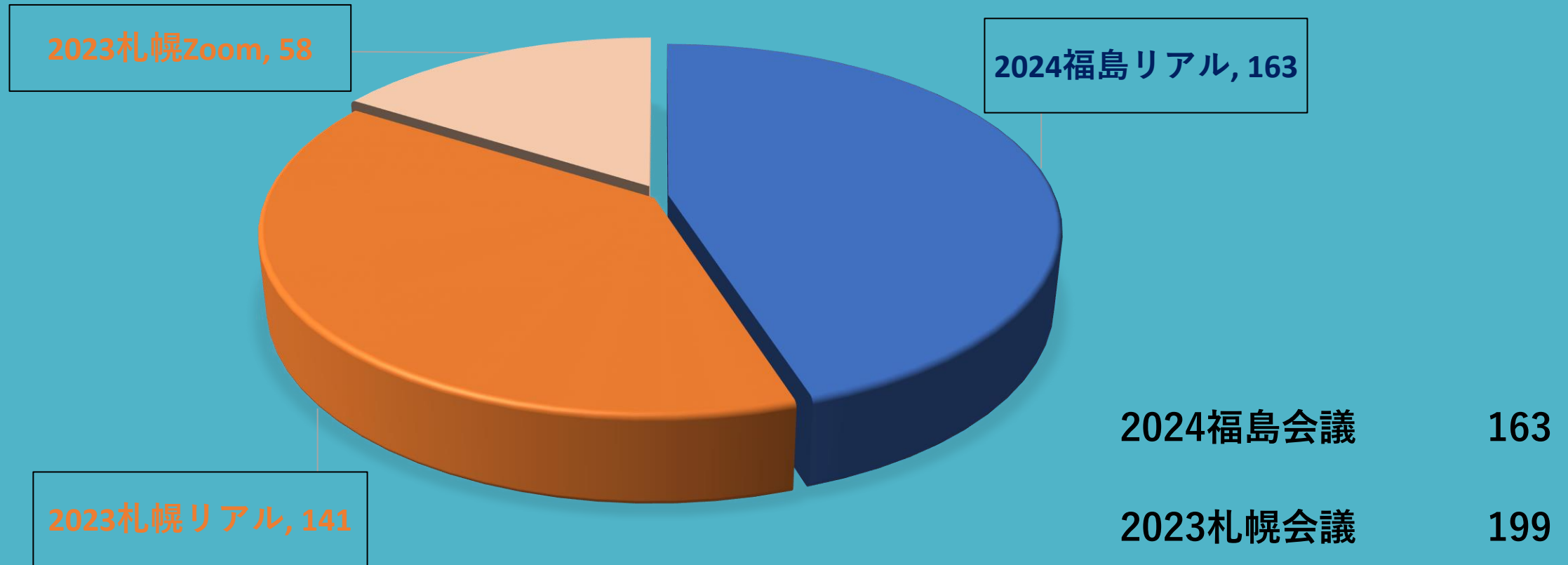
2024.6.8(土)▶9(日)

会場：磐梯熱海温泉ホテル華の湯

大会テーマ 「RYLA からロータリーの未来を語ろう」

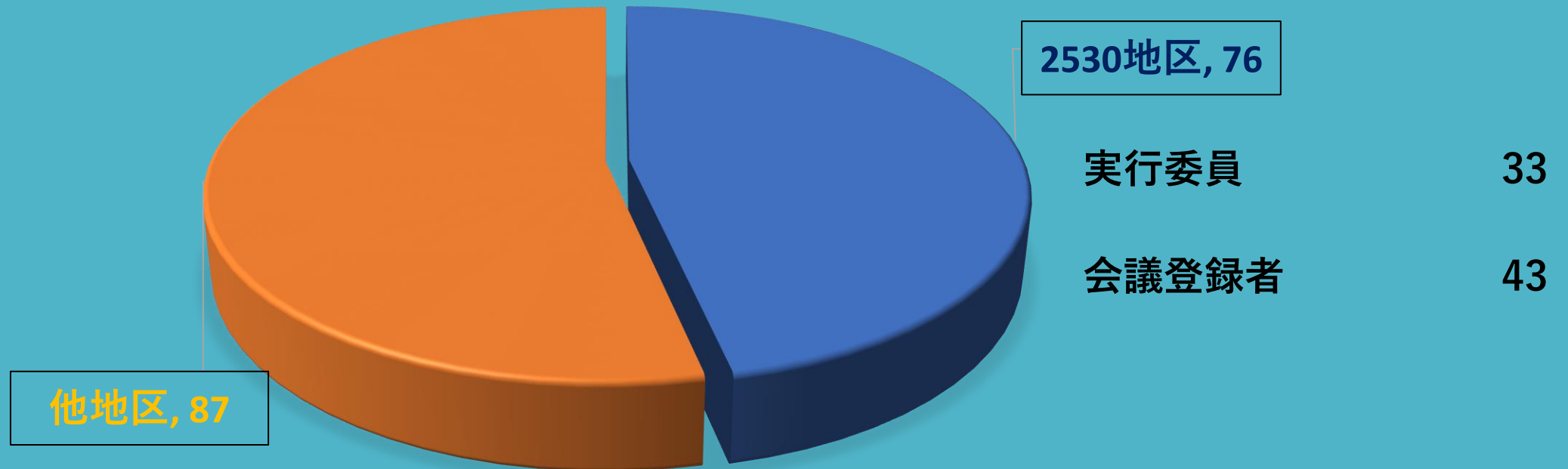
# The 16th Japan RYLA Conference in FUKUSHIMA

## 札幌・福島会議の登録状況



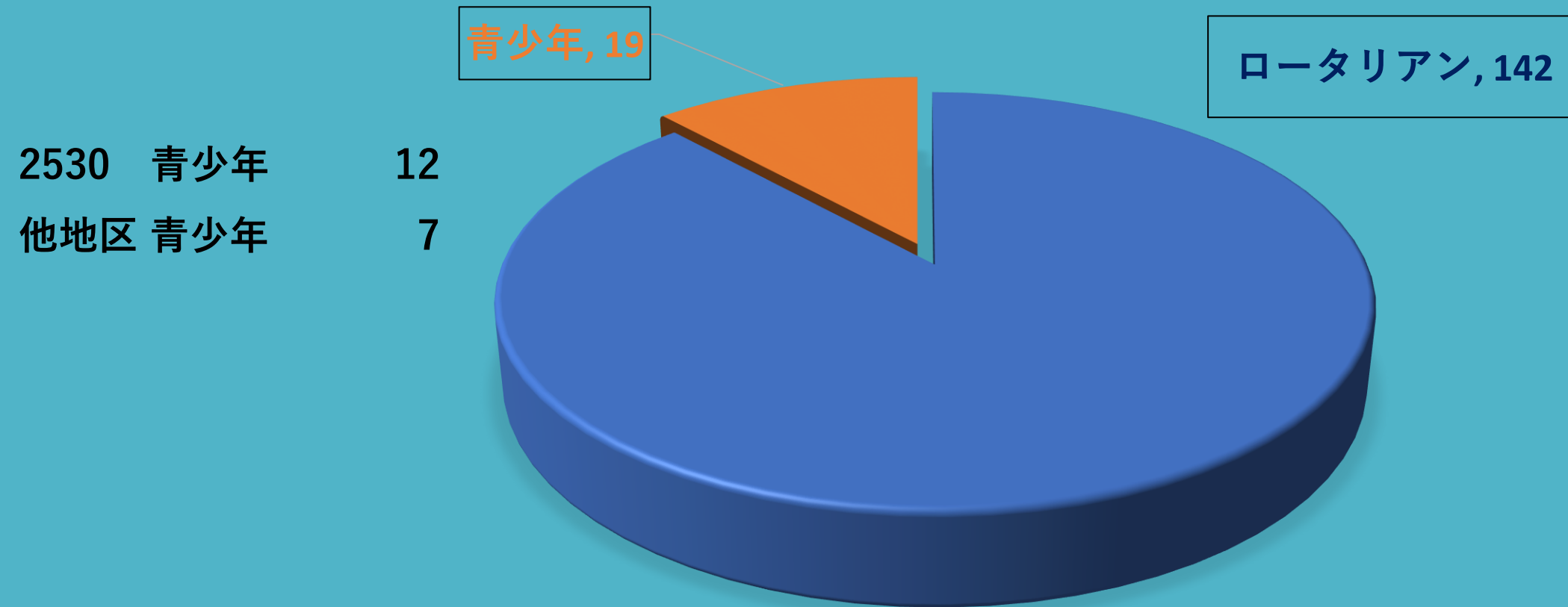
# The 16th Japan RYLA Conference in FUKUSHIMA

## 福島会議登録者構成①



# The 16th Japan RYLA Conference in FUKUSHIMA

## 福島会議登録者構成②



# The 16th Japan RYLA Conference in FUKUSHIMA

## 実行委員会・ホストクラブ委員会 33名

### 第16回全国RYLA研究会 地区実行委員会

ガバナー	右近 八郎	(福島)
直前ガバナー	佐藤 正道	(喜多方)
ガバナーエレクト	早川 敬介	(郡山北)
ガバナーノミニー	泉田 征慶	(浪江)

委員長	芳賀 裕	バストガバナー	(福島中央)
副委員長	大木 和彦	地区青少年奉仕委員会委員長	(須賀川)
同上	山田 稔	福島中央 RC 会長	(福島中央)
幹事	増子 博保	地区青少年奉仕委員会副委員長	(三春)
副幹事	筋内 一典	クラブ実行委員会副委員長	(福島中央)
同上	佐藤 龍史	クラブ実行委員会 幹事	(福島中央)
委員	中目 公英	地区 RYLA 委員長	(白河西)
委員	菅野 拓司	地区 RYLA 委員	(保原)
委員	田代 行孝	同上	(白河)
委員	佐藤美奈子	同上	(福島)
委員	佐藤 正和	地区ローターアクト地区代表	(しらかわRAC)
全国 RYLA 連絡会 運営委員 (2530 地区)	渡辺 浩子	地区ローターアクト委員会委員長	(福島 21)

### ホストクラブ委員会:福島中央ロータリークラブ

委員会役職	氏 名
委員長	山田 稔
副委員長	筋内 一典
顧問	平井 義郎
幹 事	佐藤 龍史
登録宿泊委員会委員長	佐藤 信雄
受付会場案内委員長	安藤 正道
会場設営委員会委員長	佐藤 元彦
記録委員会委員長	西屋 明
懇親会委員会委員長	大澤 益三
登録宿泊委員会福委員長	穴戸 宏行
S A A	渡邊 英世
副 S A A	佐藤 和子

委員会役職	氏 名
委 員	熊坂 友好
委 員	齋藤 高紀
委 員	梅津 寿光
委 員	大出 隆秀
委 員	坂本 和司
委 員	今野 朗
委 員	桃井 三夫
委 員	多田 憲司
委 員	亀岡 政雄
委 員	小林 潤子
委 員	植木 博隆
会 計	鍛冶 輝夫

実行委員会 12名

ホストクラブ委員会 21名 ※実行委員と重複3名

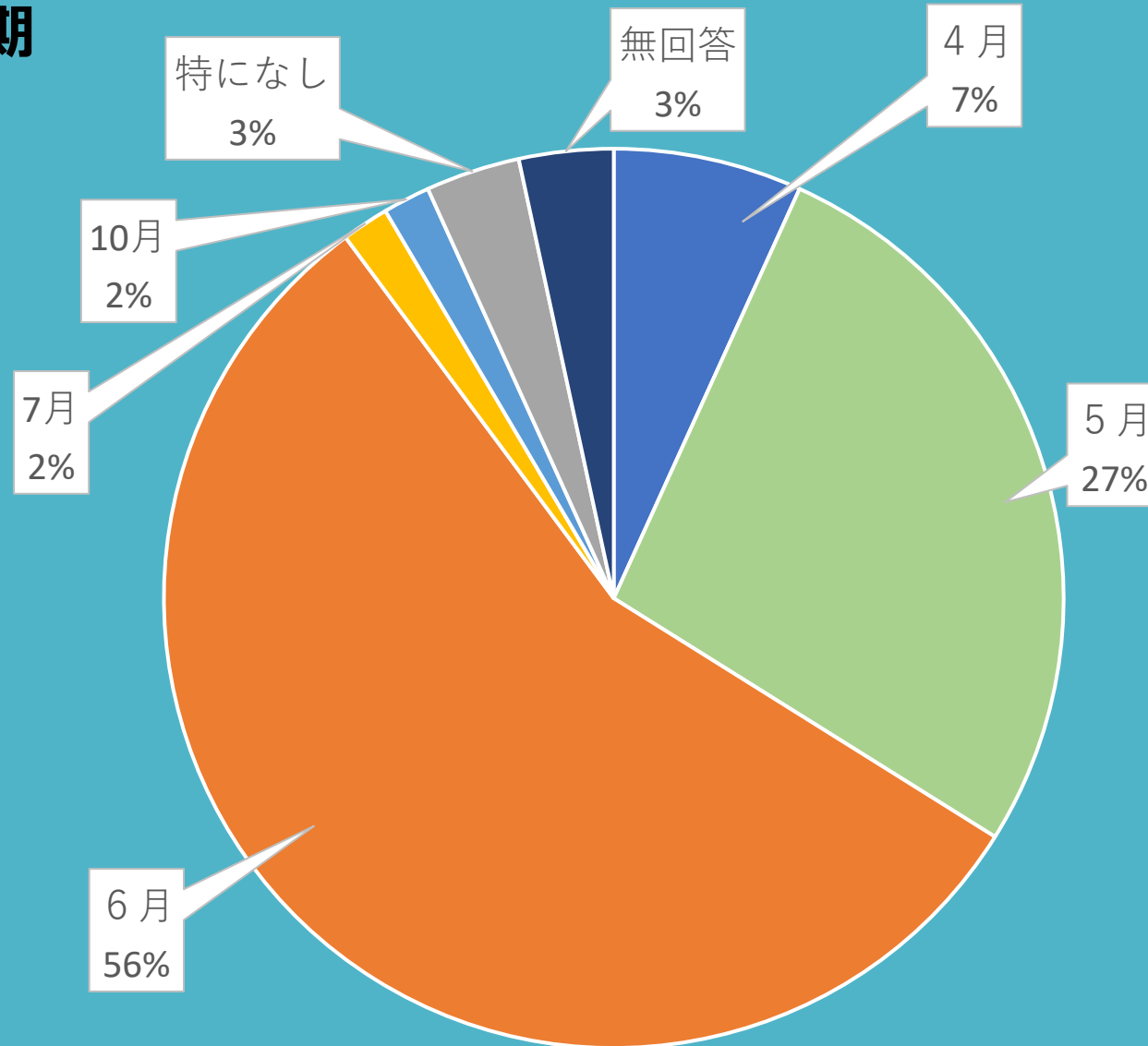
# The 16th Japan RYLA Conference in FUKUSHIMA

## 参加者アンケート

※全参加全数	163
※対象外（主催者）	33
<b>対象者</b>	<b>126</b>
<b>回答者数</b>	<b>54</b>
<b>回答率</b>	<b>41.5%</b>

# The 16th Japan RYLA Conference in FUKUSHIMA

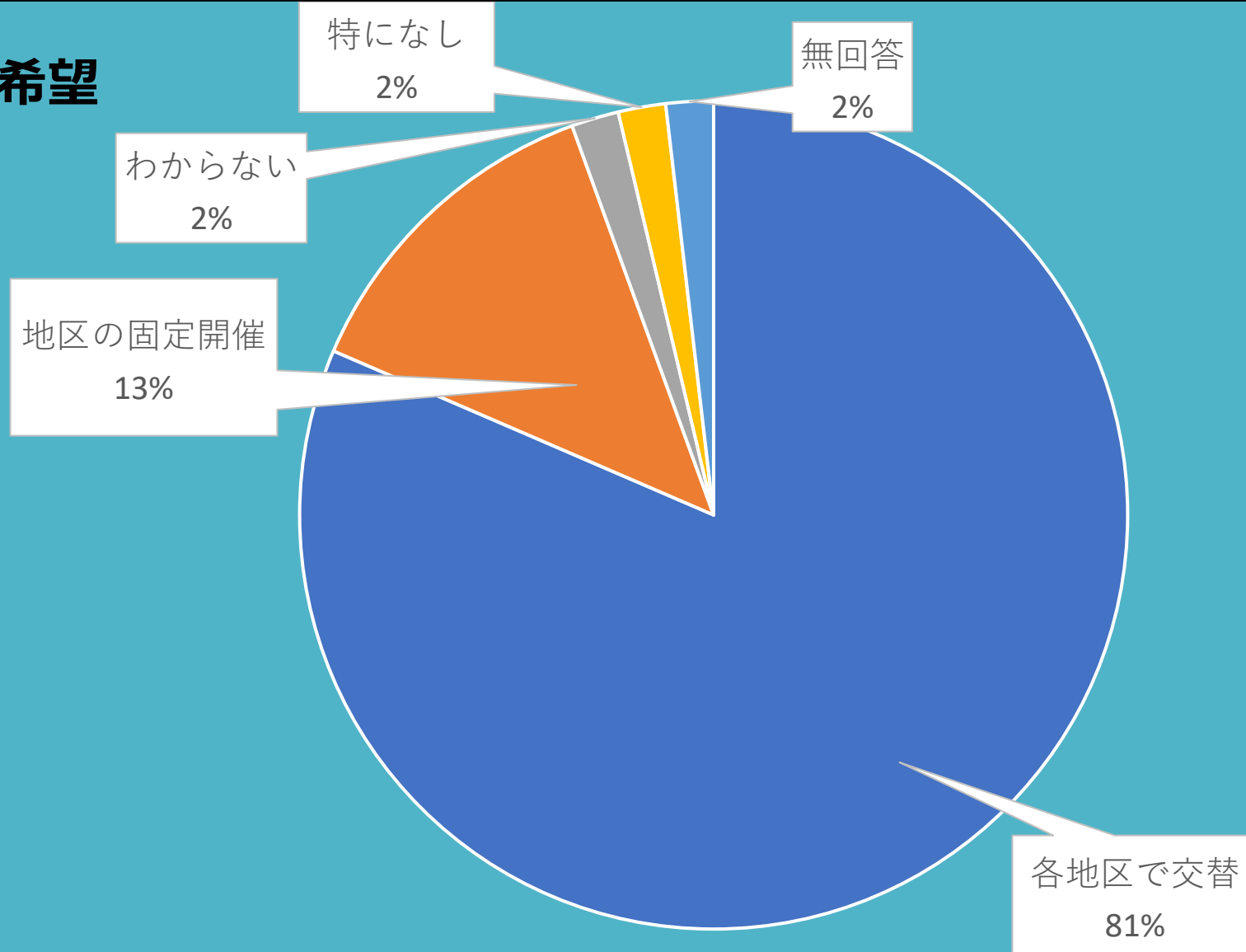
## Q1 開催の希望時期 ※複数回答



意見等  
・国際大会との間隔を空けてほしい

# The 16th Japan RYLA Conference in FUKUSHIMA

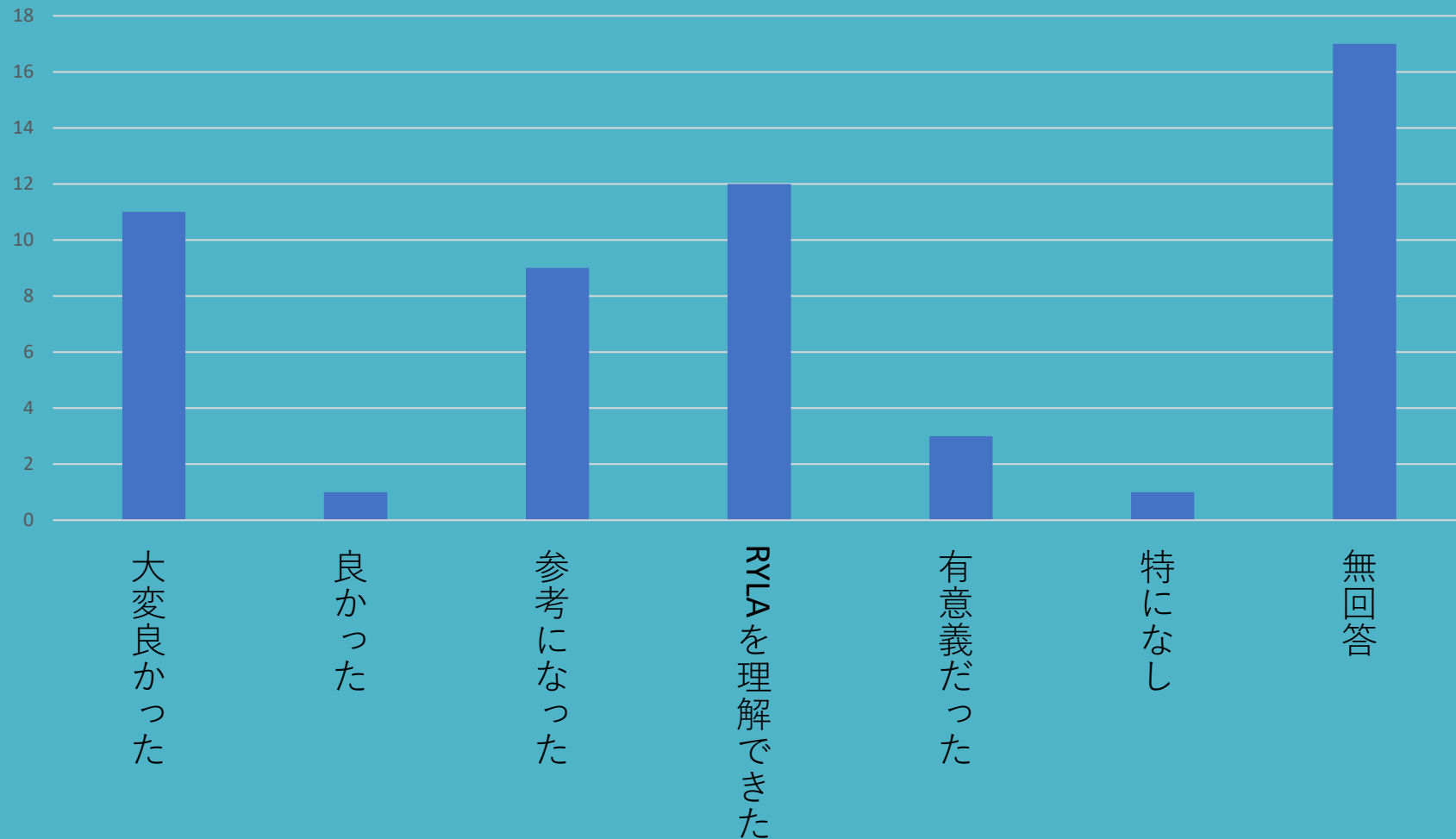
## Q2 開催地の希望





# The 16th Japan RYLA Conference in FUKUSHIMA

## Q3- 1 基調講演について ※自由記載



### 意見等

- ・自分の地区ではRYLAを理解していない
- ・曖昧だったRYLAの歴史や目的を再認識した
- ・直近の会員減少に危惧
- ・RYLAの重要性を知った

# The 16th Japan RYLA Conference in FUKUSHIMA

## Q3-2シンポジウムについて※自由記載

回答内容

他地区の活動や事例を聞いて参考・刺激になった

他地区の状況や取り組みや課題が良く分かった

RYLAの現状、内容が理解できた

成功、失敗事例が聞きたかった

青少年のことは若い人達で考えては？

様々な方法を知ることができた

自分の地区と比較することができた

参加者を増やしていく難しさを知った

内容が偏っている気がした

いろいろな立場の意見が聞けた

学友のことを知ることができた

対話形式でわかりやすかった

動画などで分かりやすくイメージできた

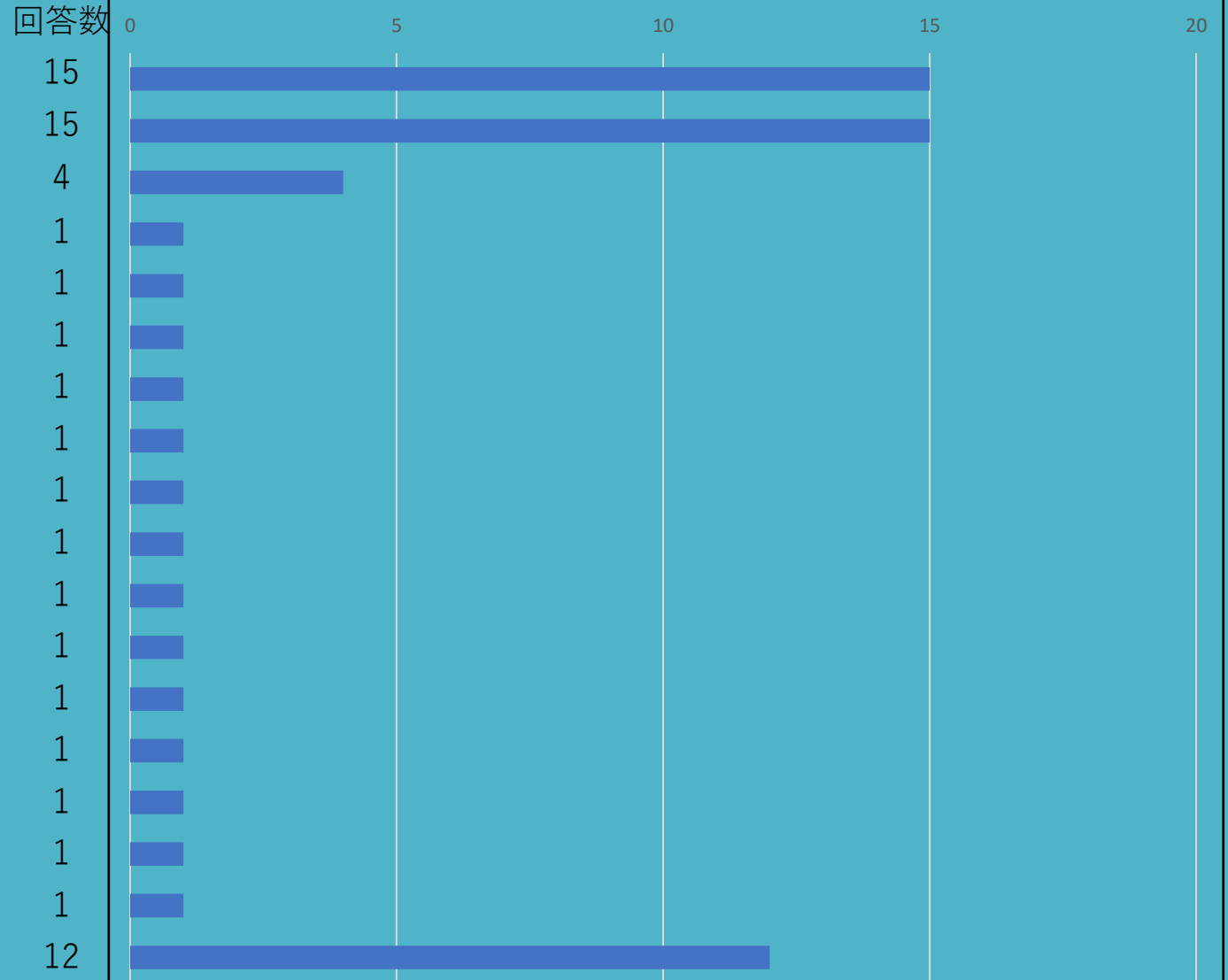
貴重な経験をした

良かった

研究会のメインなのでもっと時間をかけてほしかった

特になし

無回答

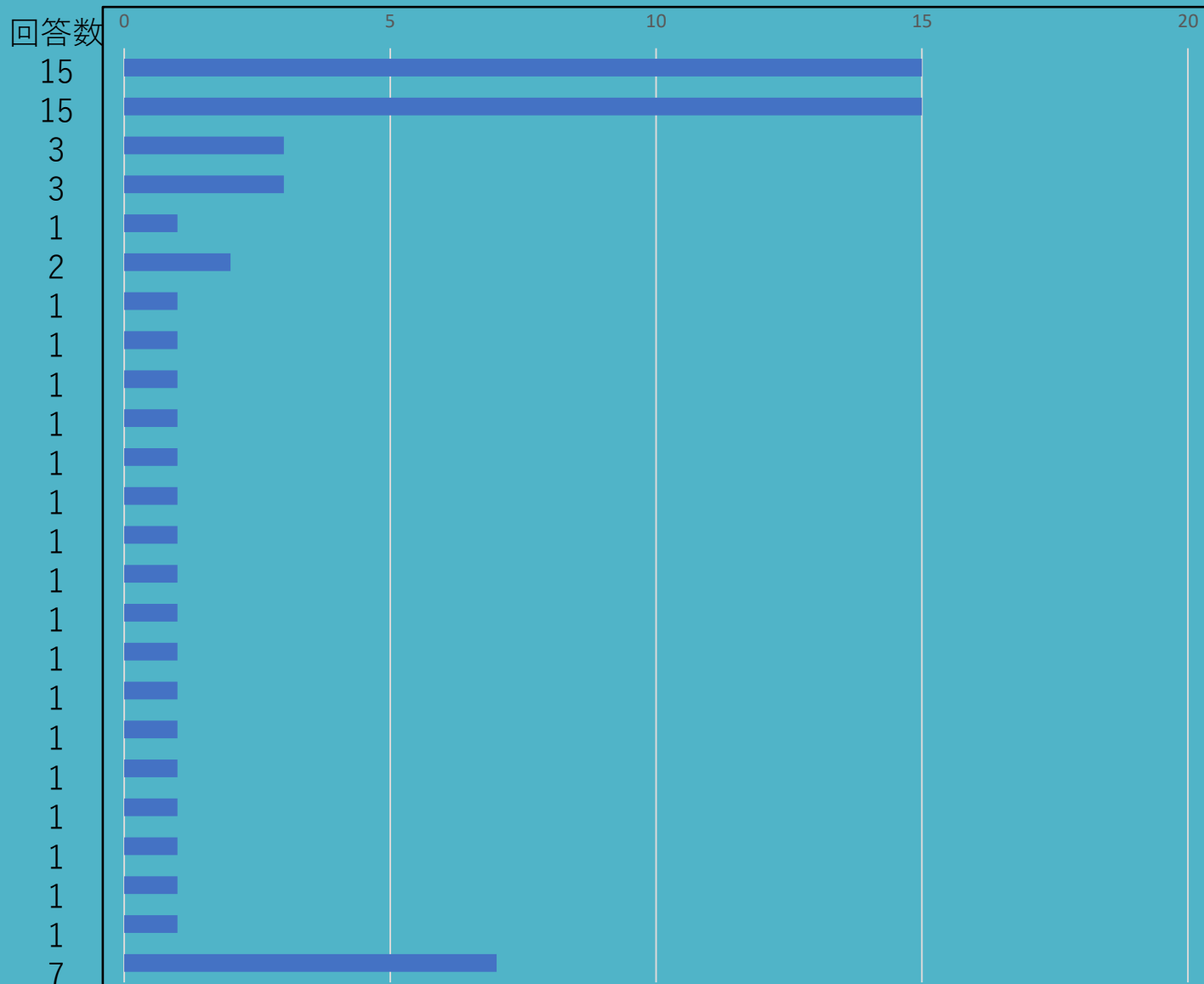


# The 16th Japan RYLA Conference in FUKUSHIMA

## Q3-3分科会について※自由記載

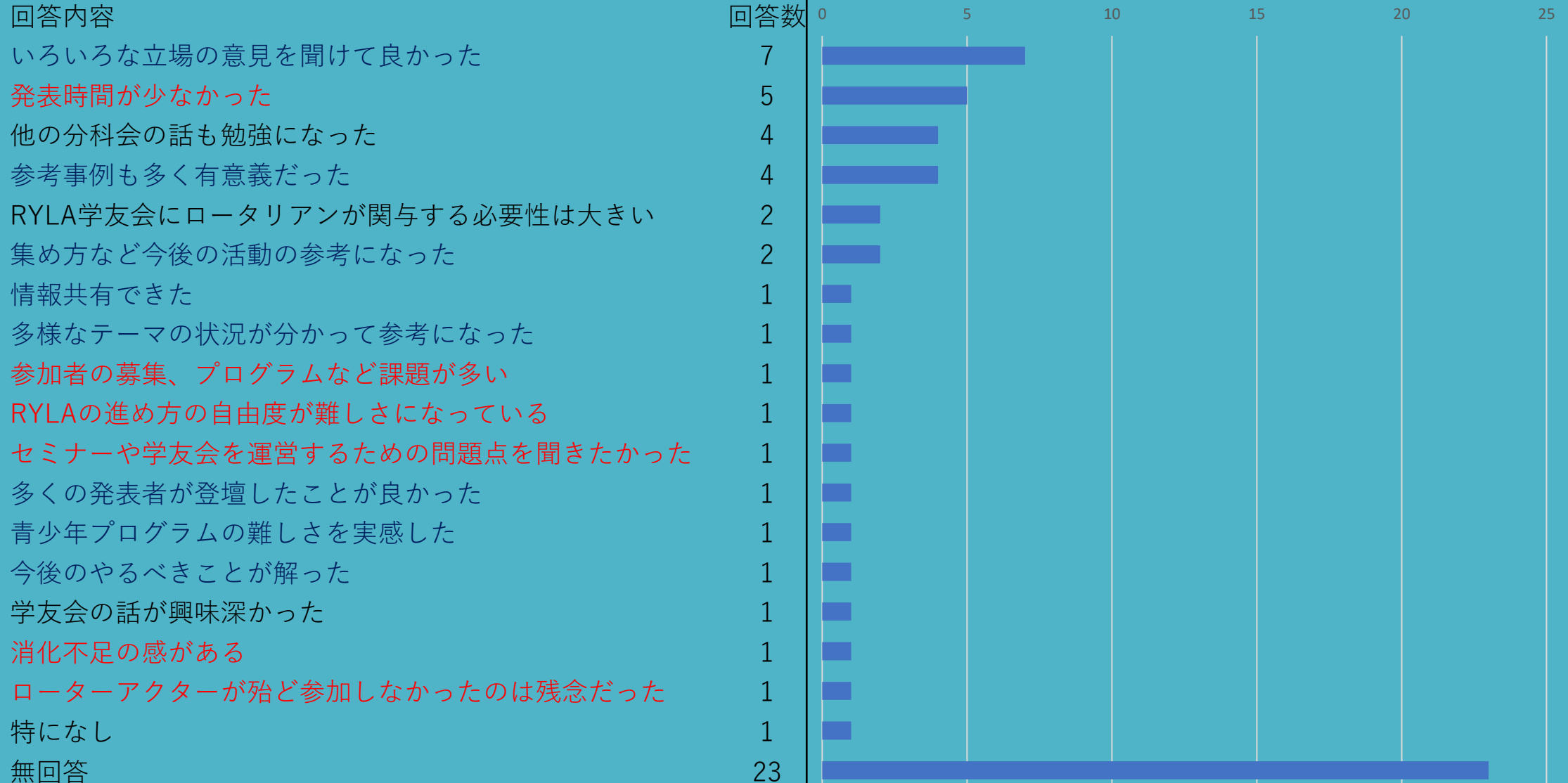
回答内容

- とても勉強（参考）になって有意義だった
- 様々な意見や抱える問題を聞くことができた
- 危機管理の必要性を感じた
- 人数が多く時間も短かった、もう少し長くても良い
- 情報共有の時間が足りない
- 事前にすり合わせをすれば良かった
- テーブルの音が聞き取りずらかった
- 人数が多く全員の声が聞こえなかった
- 人数がちょうど良く掘り下げた話ができる
- 危機管理について再度勉強しようと思った
- ロータリー以外のリーダーを育てる難しさを知った
- 目指す方向性の共有ができた
- RYLAの学友会があれば良い
- あらためて考える機会となった
- ロータリアンだけが満足していると感じる
- 自分の地区の状況を見直すきっかけとなった
- 他地区のRYLAセミナーの内容をもっと学びたい
- 発展的なプログラム開発について地区で協議したい
- 他地区との交流で様々なイメージをもてた
- ロータリー章典を理解せず、勉強不足だった
- 学友会の在りかたが多様であることが解った
- テーマが難しかった
- 特になし
- 無回答



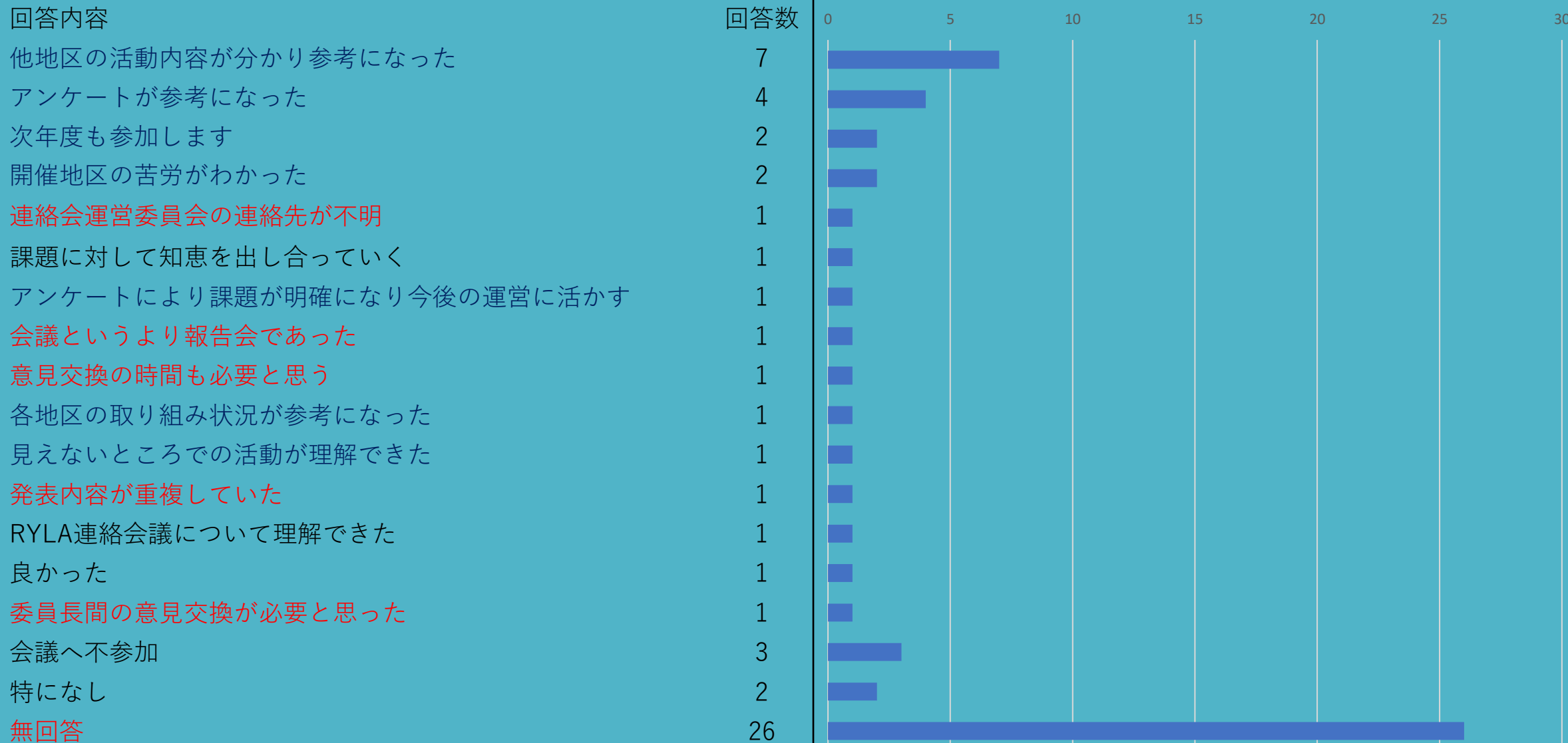
# The 16th Japan RYLA Conference in FUKUSHIMA

## Q3-4分科会フォーラムについて※自由記載



# The 16th Japan RYLA Conference in FUKUSHIMA

## Q3-5全国青少年奉仕委員会会議について※自由記載



# The 16th Japan RYLA Conference in FUKUSHIMA

## Q3-6懇親会について※自由記載

回答内容

とても楽しくて有意義だった

地元のおいしい食材を使った素晴らしい料理だった

バンドの音が大きすぎて話がしづらかった

他地区のロータリアンとの懇親、交流が良かった

おもてなしに感謝

バンド演奏が良かった

バンド演奏が長すぎた

素晴らしい設営に感謝

地元ロータリアンの熱意を感じた

席は指定であれば良かった

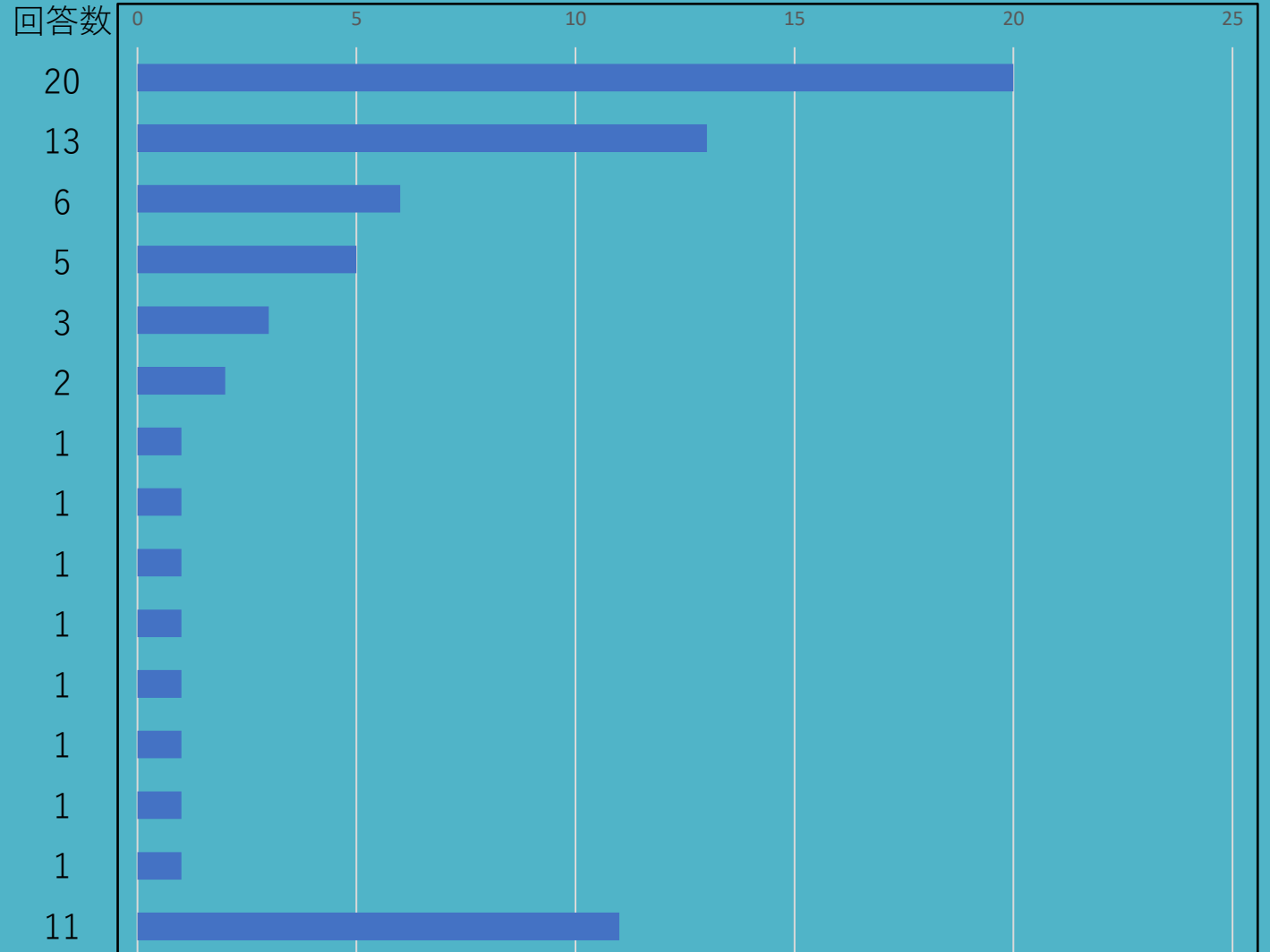
食品ロスが気になった

呑みすぎた

食事会とカクテルパーティ形式を分けたらどうか

景品配布に時間がかかった気がする

無回答



# The 16th Japan RYLA Conference in FUKUSHIMA

## Q3-7その他※自由記載

回答内容

RYLA受講生にとって人生を左右する場合もあるので難しいと感じた  
開催にあたりホストクラブの皆様、お疲れ様でした。

多くの話、仲間の雑談が聞けて良かった

他地区との交流ができ有意義な2日間だった

経験が浅いので勉強になった

来年も楽しみにしています

ホテルも素敵で会議内容も充実していた

正味1日では時間が足りないうらだった

より多くの地区のセミナーの具体的内容を紹介してほしい

RYLAセミナー後のフォロー、ロータリーとの関りを必要と感じた

もう少し意見交換の時間があれば良かった

他地区のRYLAセミナーにオブザーブ参加できれば良いと思う

大変お世話になりました

各地区で有意義なRYLAセミナーになることを願っている

自分の地区に今回の会議の意見を持ち帰る

素晴らしい運営でした

新しい出会いを楽しく感じる時間でした

情報交換を趣旨とすべき

アイスブレイクをプログラムに取り入れたら良いと思う

初めて参加したがとても有意義な時間だった

# The 16th Japan RYLA Conference in FUKUSHIMA

以上で簡単ではありますが、RYLA福島会議の報告を終わります。

分科会・フォーラムにつきましては、現在作成中ですのでまとめ次第ご報告申し上げます。

RYLA福島会議では大変お世話になりました。